

## 消費動向調査における「オーダーメイド集計」を行う際の仕様について

オーダーメイド集計を受託する際の仕様は、次のとおりです。オーダーメイド集計の利用を希望する方は、この仕様に基づき、「統計表作成仕様書」を作成の上、「統計の作成等の委託申出書」と併せて統計センターへ提出してください。

### 1 調査年次

平成16年4月から令和6年3月までのデータが利用可能です。

### 2 集計に使用するデータ

上記の調査年次の月次データが利用可能です。

### 3 集計対象項目

上記の年次の分類一覧から表頭、表側、欄外に配置する項目を選定します（分類一覧は、統計センターのホームページの「オーダーメイド集計の利用」のページに掲載されています。）。

### 4 集計区分

月次の集計が可能です。

### 5 地域区分

全国、地域ブロック、都道府県が利用可能です。

### 6 結果の表章方法

集計世帯数（実数）、構成比、普及率、保有数量<sup>1</sup>、平均使用年数について表章します。構成比、普及率、保有数量、平均使用年数<sup>2</sup>については、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで表章します。

「都道府県」ごとの世帯数については、世帯数が1又は2の場合、該当するセルは「-」で表章します。

「0」（数値がない場合）のセルと「-」のセルは区別せず、ともに「-」で表章します。

### 7 その他

集計対象項目の組合せの数（クロス数）は、最大で表頭3次元、表側3次元、欄外3次元となります。

<sup>1</sup> 保有数量は100世帯あたりの台数。

<sup>2</sup> 総世帯の構成比、普及率、保有数量、平均使用年数は、二人以上の世帯と単身世帯の世帯数のシェアをウェイトに加重平均して算出した値。